

報道関係者各位
プレスリリース

2020年3月19日
株式会社パーク・コーポレーション

空間デザインブランド parkERs (パークーズ)
リニューアルした青山一丁目の憩いの場「Honda ウェルカムプラザ青山」
企業文化の継承を植物や水を使って表現しました

フラワーショップ「青山フラワーマーケット」を運営する株式会社パーク・コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役：井上 英明）の空間デザインブランド「parkERs（以下、パークーズ）」（<https://www.park-ers.com/>）は、本田技研工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：八郷 隆弘）のHonda 青山ビル1階にあるパブリックスペース「Honda ウェルカムプラザ青山」のリニューアルに伴い、コンセプトワークから参加しシンボルツリーと植栽のデザインを担当いたしました。



■ 「誰でも気軽に立ち寄れる憩いの場」としてさらに進化

1985年のオープン当初からのコンセプトである「製品及び企業姿勢の発信の場」、「誰でも気軽に立ち寄れる憩いの場」をさらに進化させて、「Honda ウェルカムプラザ青山」が2020年1月にリニューアルオープンいたしました。

わたしたちパークーズは、エントランス正面でお客さまをお出迎えするシンボルツリー「ワイガヤの木」のコンセプトとデザインを担当。ショールームではなく、誰でも気軽に立ち寄れて、集い、パワーチャージできる「ウェルカムプラザ青山」と名付けられたこの空間のシンボルとなる造作としてデザインしました。

■Hondaの「ワイガヤ」文化と「宗一郎の水」をデザインに込めて

内装は「再び訪れたいくなる場」がコンセプト。それを前提としながら、「ワイガヤの木」をはじめ植栽デザインは、Hondaの企業文化を表す2つのキーワード「ワイガヤ文化」と「宗一郎の水」を受けて「広がる“ワイガヤ”文化」をコンセプトにデザインしました。



① 「ワイガヤ」文化

立場や所属部署を超えて、ワイワイガヤガヤと色々な所属の人たちが議論し、交じり合いながら新しいアイデアを生み出していったHonda流「ワイガヤ」文化。

Hondaで脈々と続くこの「ワイガヤ」文化の良さを改めて見直し、社内にとどまらず、散歩がてら立ち寄られる近所にお住まいのみなさま、仕事の合間に立ちよって仕事をする方、たまたま通りかかってカフェでくつろぐ方、車好きな方など、様々なお客さまが木の下で交流できるように、という想いをシンボルツリー「ワイガヤの木」に反映しました。



植栽も、Hondaの工場がある国を原産国に持つ品種に日本の在来種を混植。そして、車の部品も作っている福祉施設をはじめとする連携福祉施設「どんぐりブラザーズ」のみなさんが育てた木々、所有する「ツインリンクもてぎ」（栃木県）に併設されている森とのつながりなど、様々な想いや根が絡み合い力強く育つ風土を形にしています。

また、ここで使われている土はすべて廃棄物からアップサイクルされ、環境に配慮したオリジナルの「parkERs soil（パークーズソイル）」を使用しています。

② 「宗一郎の水」

「誰でも気軽に立ち寄れる場所にしたい」という本田宗一郎氏の想いを受けて「Honda ウェルカムプラザ青山」では「宗一郎の水」を無料でご提供しています。地下3階のカナダ産ヒバの大樽で貯水することにより、カルキ臭が消えた「宗一郎の水」は併設のカフェ「MILES Honda Cafe」でご提供しています。さらにこの水は災害時の飲料水としての役割も担っています。



この「宗一郎の水」とその想いからインスピレーションを得て、シンボルツリーの「ワイガヤの木」では水が流れる滝、一滴一滴を大切に作る清水がしたたる造作をデザインに込めました。

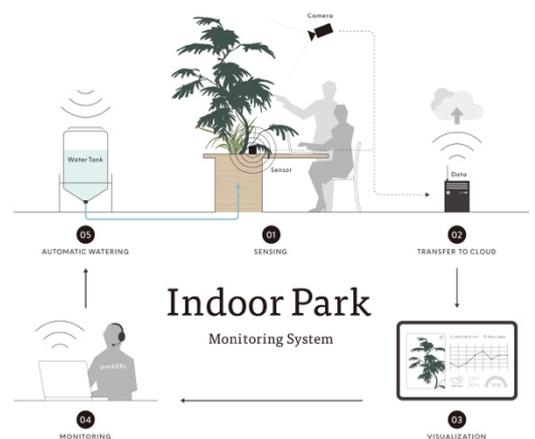
この「宗一郎の水」とその想いからインスピレーションを得て、シンボルツリーの「ワイガヤの木」では水が流れる滝、一滴一滴を大切に作る清水がしたたる造作をデザインに込めました。

■独自の管理システム「IMoS（アイモス）」がアップデート

「Honda ウェルカムプラザ青山」では parkERs で独自開発した BtoB 向け室内緑化のオートメーション管理システム「Indoor Park Monitoring System（インドアパーク モニタリングシステム）」（以下 IMoS）（特許出願中）を導入。今回新たにスパークプラグ、排気酸素センサで世界トップシェアの日本特殊陶業株式会社と共同開発したセンシングシステムを初導入し、管理精度を高めました。

進化した「IMoS（アイモス）」では、土壌水分、室温、湿度、気圧、CO₂濃度、照度、紫外線、PM2.5、空気の汚れ（EtOH濃度）、風速などを新たに開発したセンサーで観測し、そのデータをクラウド上で管理、それらのデータを組み合わせて分析を続けています。

この分析によって今後、よりデザイン性を高く保ったまま植物を健康に育成させることが可能になり、メンテナンス費に占める人件費の軽減につながります。



■Honda ウェルカムプラザ青山

所在地 : 〒107-8556 東京都港区南青山2丁目1-1 Honda 青山ビル 1階

営業時間 : 10:00~18:00 (カフェ・ショップ: 10:00~17:00)

最寄駅 : 東京メトロ銀座線・東京メトロ半蔵門線・都営大江戸線
「青山一丁目」駅下車5番出口すぐ

ホームページ: <https://www.honda.co.jp/welcome-plaza/>

※ 臨時休館: 2月29日(土) ~ 3月22日(日) 予定

■parkERs（パークーズ）」とは

パークーズ（parkERs）は、2013年7月に設立された(株)パーク・コーポレーションの空間デザイン事業部。ブランド名の通り「日常に公園のここちよさ」を提案すべく、商業施設や住宅、公共施設などの空間プランニング・デザイン設計や施工、オリジナル家具の開発を行ってきました。事業の幅も年々広がっており、新築分譲マンション開発、オフィスデザインをはじめ、成田空港の植栽デザイン監修、JR新山口駅の壁面緑化、「茨城県フラワーパーク」のリニューアルプロジェクト（2021年春竣工予定）を手がけており、国内からだけでなく、海外からの問い合わせや視察希望も増えています。

「屋内緑化コンクール」（農林水産省後援）でも5年連続で受賞、関わったプロジェクトがグッドデザイン賞を2018年と2019年に連続受賞、台東区が取り組んでいる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた花と緑のおもてなしプランが公益財団法人都市緑化機構の「おもてなしの庭賞」、新山口駅の壁面緑化が「国土交通大臣賞」を受賞。

ホームページ：<https://www.park-ers.com/>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/parkers_official/

公式 note：https://note.mu/parker_official

■会社概要

名称：株式会社パーク・コーポレーション <http://www.park-corp.jp/>

代表者：代表取締役 井上 英明

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 5-1-2 5F

設立：1988（昭和63）年12月24日

資本金：2,000万円

ブランド：フラワーショップ/ Aoyama Flower Market

<http://www.aoyamaflowermarket.com>

フラワースクール/ hana-kichi <http://www.hana-kichi.jp>

カフェ/ Aoyama Flower Market TEA HOUSE <http://www.afm-teahouse.com>

空間デザイン/ parkERs <http://www.park-ers.com>

BtoB / Aoyama Flower Market ANNEX <http://annex.aoyamaflowermarket.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

(株)パーク・コーポレーション コミュニケーション室 担当：酒井

TEL：03-3797-0701 FAX：03-3797-0703 E-mail：parkpress@park-corp.jp